



# 安方中だより

令和4年10月20日 第5号

大田区立安方中学校

## フェアプレーについて

校長 佐藤 彰

2学期が始まってひと月以上が過ぎ、厳しかった残暑も落ち着いてきました。昔の人の「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉や、松任谷由実さんの曲にある「台風がゆくころは涼しくなる」という歌詞は正しいと毎年思っています。

最近、「秋がなく夏から突然冬になる」ということが言われますが、そのとおりだと感じることがあります。秋も素敵な季節なのですが、30℃の暑さから突然20℃を下回る寒さになることもあり、秋を感じる数が少なくなったような気がしています。皆さんには、急な気温の低下で風邪などひかないように気を付けてほしいと思っています。

さて、表題にあるフェアプレーについてですが、意味は「正々堂々とした態度、規律を守る精神、相手に対する敬意」などと解釈され、主にスポーツの世界で守るべき価値観として世界で共有されています。私は、長くバスケットボールに携わってきましたが、バスケットボールのルールブックの冒頭には、フェアプレーの精神について書かれています。激しい身体接触を伴う競技なので、こまかいルール規定の前にフェアプレーの精神について説かれているのだと思います。

オリンピックや世界大会でのフェアプレーが称賛されたことも多くあり、人々の心を打ってきました。

2018年の平昌オリンピック、スピードスケート女子500mで優勝したのは日本の小平奈緒さんです。記録は36秒94のオリンピック記録で、日本の応援団を中心に歓声が止みませんでした。その時、小平選手は自分の口元に指を押し当てました。次に走る選手の邪魔にならないように、静まってほしいという願いからです。次の組には、世界記録をもつ、地元・韓国の李相花選手が走ります。小平選手の最大のライバルです。李選手も好走をみせますが、小平選手にわずかに及ばず銀メダルとなりました。

母国で優勝を逃した李選手は、韓国の国旗を手に泣きながらリンクを周りましたが、その彼女を出迎えて抱きしめたのが小平選手です。小平選手も日の丸を手にして、2人は一緒にリンクを1周しました。その時小平選手は李選手に、「よく頑張ったね。相花をリスペクトしているよ」とささやいたといひます。勝敗をこえた友情に会場の拍手が鳴りやみませんでした。2人は、長年トップアスリートとして競い合ってきましたが、互いに尊敬し理解し合う友人でもあったそうです。

正々堂々と闘い、競争相手に敬意を払い、勝敗に対しては潔さ（いさぎよさ）をもつというフェアプレーの精神は、いつの時代も私たちの胸を打ち大きな感動をもたらしてくれると思っています。

さて、話は変わりますが、9月15日（木）に第75回大田区立中学校陸上競技選手権大会が開催されました。安方中学校からは22人の選手が参加しました。その様子は、本校学校ホームページや校内掲示で詳しく紹介しました。また、当日は競技の結果を校内放



【区陸の様子】

送で全校に伝え、とても盛り上がったと聞いています。

安方中学校には陸上部はなく、専門的な指導を受けている人はほとんどいないと思います。他の27校を見てみると、格好のいい陸上専用のユニフォームを身にまとい、ピカピカのスパイクを履いて美しいフォームで駆け抜けていく選手が数多くいました。

一方、本校の選手は、いつもの体育着に決して真新しいとはいえないスパイクを履いて競技に参加していました。本校の選手の皆さんは、上位を独占というような結果ではありませんでしたが、本当によく頑張っていました。

スポーツをしていると、途中で「もう、勝てないや」とか、「あー、ここからじゃ追いつけないな」と思う瞬間があります。そう思ってから、どのようなプレーをするかが、とても大切だと思っています。あきらめて、力を抜いたりやけたりしながらプレーするのか、追いつけなくても最後までできることをやり抜くのか。少なくとも、後者の場合は自分が成長し続け、次へとつながっていくものです。

安方中学校の選手は、先頭から大きく離されても、とても追いつかないような記録を出されても、最後まで全力で競技に臨んでいました。

この日、オリンピック選手に負けないような、フェアプレーを観ることができました。

## 職場体験学習 (2年)

2年生は、9月27日～29日の3日間、職場体験学習を行いました。コロナ禍においては最も困難を伴う行事であるため、実に3年ぶりの実施となりました。本校はキャリア教育を重要な柱のひとつとして掲げています。働くことの意義や価値に気付き、大変さを知ってまわりの人に感謝する心を育てるには、職場体験は最高の機会となります。生徒の感想にも、「働くことの大変さを知り、社会性を学んだ」、【職場体験の様子】



「学校以外の世界に出て、これからの人生で必要となる力を得ることができた」、「家族が自分たちのために、毎日こんなにも仕事を頑張っていたことを知った」などがあり、大きな成果を感じることができました。様々な困難がある中、生徒を受け入れて温かくご指導してくださった、各事業所の皆様に心から感謝申し上げます。

## 「表彰」おめでとう!

### 【野球部】

- 令和4年度大田区中学校野球夏季研修大会 第3位
- 令和4年度大田区中学校野球秋季大会 第3位



### 【剣道部】

- 令和4年度大田区中学校剣道選手権大会  
男子団体一優勝 女子団体一優勝  
女子個人一優勝 (鎌田俐緒さん)  
準優勝 (高津あかりさん)
- 令和4年度大田区中学校剣道新人大会  
男子団体一第3位 女子団体一第3位



### 【吹奏楽部】

- 第62回東京都中学校吹奏楽コンクール 銀賞

